

再発防止策の進捗状況（2025年1月25日版）

黒字：継続中
青字：アップデート



進捗状況

1.ガバナンスの改革と推進	- 四半期毎に全部室及びチーム単位で事例研究会を開催。2025年3月期、第4四半期は「法令遵守（36協定）」をテーマとして従業員全員が意見交換を継続(1.(1)-b) - CxOによる社員との対話の場を設け、直接的にメッセージを伝える取り組みを継続 (1.(3)-a)	5.従業員の声を集める仕組み	- 内部通報の分類を細分化し、従来よりも統計分析と再発防止へのフィードバックがしやすい形で継続(5.(1)-a) - 第三者を窓口とする目安箱について、投稿から重要な事項を抽出し、宛先組織へ進言する取り組みを継続(5.(2)-a)
2.リスク管理体制の強化	2025年3月期リスク管理に係る基本方針及び年間活動計画に基づき、重要リスクに関するリスク管理を継続運用。また、役職者を対象とした2026年3月期リスク管理研修の検討開始。ガバナンス・企業文化諮問委員会、リスク管理委員会及びコンプライアンス委員会の事務局間連携会議については継続して実施中(2.(2)-c、2.(2)-e)	6.組織文化の改革・形成	2月開催のVisionDayに向け、全社施策企画メンバーにて計画を策定中。(6.(2)-d) - 理念体系を踏まえた行動宣言をもとに上司と個別面談を継続-(6.(2)-e)
3.業務執行に係る体制及び社内体制の強化	- 各組織間（営業部門と技術部門及び購買部等）の業務執行に関わる体制強化のために設置した各会議体を継続して実施(3.(1)-a) - 内部統制強化及びチェック・フォローアップ体制強化の為の会議を管理部門間で、継続的に実施 (3.(2)-a)	7.会計リテラシー教育及び過去不祥事からの学び、啓蒙	2025年3月期会計リテラシー教育計画に沿って継続 (7.(1)-a) - 失敗事例からの学びに関する業務ルール説明会やワークショップ、失敗事例の共有について一部改善を加えながら、継続的に実施(7.(3)-a)
4.監査体制の抜本的な見直し	- 内部監査室の体制強化及びキャリアパス化の一環として2024年4月1日付人事異動にて事業部門での経験が豊富な人材を新たに内部監査室長に登用及び技術部門経験者を配置 (4.(1)-a、4.(2)-a) - 整備状況評価が完了。運用状況評価を実施中 (4.(3)-a) - J-SOXの理解促進のための研修計画を策定、研修コンテンツの準備が完了。研修を実施中(4.(3)-d) - 取締役・内部監査室との定期意見交換、不正事案に対する研修への参加を継続的に実施(4.(4)-a/b/c)	8.モニタリング体制の継続	策定した2025年3月期の調査方法及び計画に基づき、ガバナンス・企業文化諮問委員会への調査報告が完了。調査結果をふまえ、継続的な内部統制システムの強化に向けた計画を策定中(8.(2)-a)

※ 進捗状況の末尾に記載されている番号は、2021年5月13日付「再発防止策の追加について」で開示した各再発防止策番号となっております